

2 目標達成計画

作成日：平成 24年 11月 12日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	法人特養の避難訓練には、地域住民の参加が定着しているがグループホームの訓練には参加を働きかけてこなかった。	地域住民参加による避難訓練の実施	グループホーム単独での避難訓練を計画し、地域住民の方々に文書で協力要請を行う。	1年間
2	26	ケアプラン作成のための勉強会が不足しておりアセスメントが不十分で特養的なケアプランが多い。(私用しているケアプランソフトが不十分で特養的なケアプランソフトが包括的に自立支援プログラムであることも影響している。)	認知症高齢者の方ができる事に着目した短期目標が具体的なケアプランの確立	基本は包括的自立支援プログラムとしてセンター方式も取り入れながらケアプランの作成する。センター方式アセスメントの勉強会を定期的に行う。	2年間
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。